

建築設計第二部 Architectural Design 2

教員名	奥俊信（おく としのぶ）、鈴木毅（すずき たけし）、松原茂樹（まつばら しげき）							
教員連絡先 （研究室所在地・TEL）	吹田キャンパス S 1 棟 8 階 811 室または 821 室 電話：06-6879-7640 または 7641							
E-MAIL アドレス	oku@arch.eng.osaka-u.ac.jp , t-suzuki@arch.eng.osaka-u.ac.jp、 shigeki@arch.eng.osaka-u.ac.jp							
履修対象	建築工学コース（2 年次）							
単位	3	セメスター				4		
受講条件	建築設計第 1 部を履修していること。							
授業の教育目的・目標 他科目との関連	建築計画、建築構造、建築環境等、建築に関係するすべての分野についての理解に基づく創造的総合化として建築の設計を行う。ここでは、身近で基本的な建築の設計を通して、設計の基本的事項の修得ならびに計画・デザイン・表現等、建築設計全般について学習する。							
学習・教育目標	A	B	C	D	E	F	G	H
	○	○	○				○	◎
授業計画・概要	テーマ		概要					学習・教育目標
	第 1 課題 独立住宅 （6 回）		身近な建築であり建築設計の要素がすべて含まれる独立住宅を対象に、①その計画、構造を理解し（包括 4 回）、②構法を把握し（包括 2 回）、建築設計の基本を学習する。					A、B、 C、G、 H
	第 2 課題 小規模施設 （3 回）		街中に建つ小規模施設の設計を行い、短時間でまとめ上げる力を養うとともに、スケール感と空間の構成について学習する。（包括 3 回）					B、C、 H
	第 3 課題 教育施設 （6 回）		複合的な機能を持っている教育施設を対象に、異なる機能とスケールを持った空間群の計画と構成について学習する。（包括 6 回）					A、B、 C、H
教科書	日本建築学会編「コンパクト建築設計資料集成」、丸善株式会社							
参考図書・文献等	武者英二、永瀬克己「建築設計演習基礎編 建築デザインの製図法から簡単な設計まで」							
成績評価方法・評価基準	A、B については構想案、草案、概案における課程での意見のやりとりの評価（20%）とし、C、G、H については、最終提出物の評価（80%）とする。							
オフィスアワー	毎週木曜日 午後 5 時～7 時。※ただし、都合により変更となることもある。							
コメント	定められた日程を遵守し、かつ十分な努力を払うこと。							